

野分(陽・保・麦・阿)

08 63 01 御まへにおまへの麦阿  
 08 63 01 秋の花を秋の花とも麦秋の花ともを  
 阿  
 08 63 01 うへさせ給へることナシ麦  
 08 63 01 うへさせうつさせ陽保阿  
 08 63 01 よりもよりもをもしろく保より麦阿  
 08 63 01 いろくさいる保かた／＼にくさ麦阿  
 08 63 02 ころきくろき保  
 08 63 02 ませおませ保  
 08 63 02 ゆひませゆひ麦阿  
 08 63 02 えたさすかたすかたえたさし保  
 08 63 03 あさゆふあさゆふの保麦阿  
 08 63 03 玉かとか／＼やきてたまとか／＼やき保  
 08 63 04 みるにはた見るには陽  
 08 63 04 春の山もはるのいろ山(も保春の山の花も  
 麦阿  
 08 63 04 わすられてわすれて麦阿  
 08 63 04 す／＼しうすこつ陽保麦阿すこく保麦  
 阿  
 08 63 04 おもしろくをもしろつ陽  
 08 63 04 あくかるゝあくかれたる麦阿  
 08 63 05 春秋春補入ノ秋八校合力「麦  
 08 63 05 心心を麦阿  
 08 63 06 心心を麦阿  
 08 63 06 よせしよせてし陽  
 08 63 06 又ナシ陽  
 08 63 07 ありさま有様麦  
 08 63 07 などもなと保ナシ麦阿

08 63 08 おほしつゝおもほしつゝ保麦阿  
 08 63 08 あけるゝに此花のいろまさるけしきとも  
 をあけるゝも哀と麦阿  
 08 63 09 いろいろも保  
 08 63 09 けしきともをけしきをこんを保  
 08 63 09 としよりもとしよりも保としよりも  
 阿  
 08 63 10 色色も麦阿  
 08 63 10 しほるゝをしをるゝさまを保しほるゝも麦  
 阿  
 08 63 10 思しまぬおもひしめぬ保思しらぬ麦  
 阿  
 08 63 11 たにたにも陽  
 08 63 11 あなわりなとおもひさはかるゝをわりなく  
 思さはくを麦阿  
 08 63 11 玉のをたまの保玉を阿  
 08 63 12 おほしたりおほいたり陽ナシ麦阿  
 08 63 13 みえずおほみ(み)えす陽  
 08 63 13 まよはしてまとはして陽保麦阿  
 08 63 13 むくつけゝれはむくつけくあれは麦阿  
 08 63 14 などなとん保  
 08 63 14 うしろめたくつしるめたつ陽  
 08 63 14 いみしとゆゝしく陽  
 08 63 14 おほしおもほし麦阿  
 08 64 01 おとゝにもおとゝにはも保  
 08 64 01 せむさいせさい保  
 08 64 01 つくるはせ給ひけるおりてもつくるはせ  
 ておはしける折しも麦阿  
 08 64 02 とまるましくとまるましくつ陽麦阿

08 64 03 すこしはしちかくてみすちかくて麦阿  
 08 64 04 おはしますおはする保  
 08 64 04 程にほとにて麦阿  
 08 64 04 中将の君 中将君麦阿  
 08 64 04 まいり給ひてまいり給て陽  
 08 64 04 わたとのゝわた殿に麦阿  
 08 64 04 こさうしこしやうし陽  
 08 64 05 つまとつまノ麦阿  
 08 64 05 なに心もなく何心なく麦阿  
 08 64 06 たちとまりてしはしたちとまりて保立とゝ  
 まりて麦阿  
 08 64 06 みるみるを陽みたまふ保  
 08 64 06 御屏風もをんひやう風も陽御ひやう風に  
 (も)保屏風志補入ノ御八校合力「麦  
 08 64 06 ふぎければ吹て麦阿  
 08 64 07 あらはなるあらはなるに麦阿  
 08 64 07 ゐ給へるゐたる保麦阿  
 08 64 08 けたかくけたかう陽いとけたかく麦  
 阿  
 08 64 08 きよらにけうらにて麦阿きよらにて  
 阿  
 08 64 08 にほふうちにほふ保まほふ阿  
 08 64 08 あけほのゝあけほのに陽保麦阿  
 08 64 08 かすみのまかすみのひま麦  
 08 64 09 さきみたれたるさきみたれたるにほひ陽麦  
 阿さきみたれたるかほり保  
 08 64 09 みるなかむる麦阿  
 08 64 09 わかかほにもわか／＼ほに保わかかほにし  
 阿

08 64 10 うつりくるうつりける阿  
 08 64 10 あい行はナシ保  
 08 64 10 にほひちりてにほいみちて陽にほひたる  
 保にほひ也て麦阿  
 08 64 10 人のナシ麦阿  
 08 64 11 さま様麦  
 08 64 11 みすのみすを麦阿  
 08 64 11 ふぎあけらるゝふぎあけらる陽吹あける  
 「麦八あけ虫撞」麦阿  
 08 64 11 いかにしたるにかあらむいかにしたるにか  
 保いかにしたるらん麦阿  
 08 64 11 うちわらひわらひ阿  
 08 64 12 いみしくいみじう陽保  
 08 64 12 はなともをはなとんを保  
 08 64 12 心くるしかりてえみすてゝいり給はず心も  
 となかりてみすてゝはいり給はず麦阿  
 08 64 13 御まへ御せん陽おまへ保御前麦阿  
 08 64 13 すかたともはみわたさるれとさまとも見わ  
 たさるれとも麦阿  
 08 64 14 はるかに はるかに保  
 08 64 14 かくかう保  
 08 65 01 人 人の保  
 08 65 01 え思ふましき思ましき陽  
 08 65 01 御ありさま御有様麦  
 08 65 01 御心 おほむ心保  
 08 65 01 かつることまやさる事や麦阿  
 08 65 02 おほすおほす御こゝろ保おもほす麦  
 阿  
 08 65 02 おそろしうてをそろしくて陽麦阿

08 65 02 にしの御方よりうちのにしのたいよりこな  
 たの麦阿  
 08 65 03 みさうし御さうし陽  
 08 65 03 あはたゝしきあはたゝしき保  
 08 65 03 なめりなんめり陽  
 08 65 04 みかうしみす麦阿  
 08 65 04 ともとんゝ保  
 08 65 04 あるらむあるくらん陽保あるくありく保  
 有つらん麦阿  
 08 65 04こそあれとてあれは麦阿  
 08 65 05 ものきこえて物なときこへ給麦阿  
 08 65 05 ほゝゑみてほゝゑみてそ保  
 08 65 05 給ふ給を麦阿  
 08 65 05 おやともをやとん保  
 08 65 06 おほえすおもほえす麦阿  
 08 65 06 わかくわかう陽  
 08 65 06 きよけにきよらに陽保きよらにて麦  
 阿  
 08 65 06 いみしきいみしく麦阿  
 08 65 06 をんなもナシ麦  
 08 65 07 ことなきところなき保ナシ麦阿  
 08 65 07 御さま御様麦  
 08 65 07 なるをなるをみるに保阿  
 08 65 07 おほゆれとおもほゆれと麦阿  
 08 65 07 わた殿のとの麦阿  
 08 65 08 かつしもひんかしのかつしも保御かうしを  
 麦阿  
 08 65 08 ふきはなちて吹はなちたる麦阿  
 08 65 08 たてるこのたてる保ナシ麦阿

08 65 08 おそろしうておそろしくて麦おそろしく  
 阿  
 08 65 09 まいれるやうに「マ」にるやうにて陽保ま  
 いり給へるやうにて麦阿  
 08 65 09 うちナシ保麦阿  
 08 65 10 あらはなりつらむあらはなりなん陽あらは  
 也けん麦阿  
 08 65 10 かのこの保麦阿  
 08 65 10 けるよけるは保  
 08 65 11 としこる年比は麦阿  
 08 65 11 なかりつるをなかりつるに陽  
 08 65 11 ふぎあけつへきふぎあけぬへき麦阿  
 08 65 12 御心とを御こゝろともを陽  
 08 65 12 うれしきうれはしき麦阿  
 08 65 12 めをめをも陽事をも保  
 08 65 13 いかめしういかめしく麦阿  
 08 65 14 侍れはんへめれば陽侍風なれば保侍り  
 ければ麦阿  
 08 65 14 御まへおまへ保おまへのかた麦阿  
 08 66 01 あやうけになむあやうく麦阿  
 08 66 01 いつこいつく陽保  
 08 66 01 侍つるを毛の侍つるを保  
 08 66 02 ものしつるそ物したまえるそ陽物しつるは  
 阿  
 08 66 02 三条の宮三条宮陽  
 08 66 02 侍つるを侍を陽麦阿  
 08 66 02 かせ風の麦阿  
 08 66 02 人々の人ノ陽麦阿  
 08 66 03 おほつかなさにおほつかなさになむ保

08 66 03 侍つる 侍る麦阿  
 08 66 03 をとをもをとも麦阿  
 08 66 04 かへりて 返て陽  
 08 66 04 わかきこのやうにさこのやうに保わかき子のやうにて麦阿  
 08 66 04 をちをち保  
 08 66 04 まかて侍なむといままで侍つたと保まふて侍と麦阿  
 08 66 05 けに ナシ陽  
 08 66 05 はや はやう陽麦阿  
 08 66 05 おいもていきてをいもてゆきては陽おいもてゆきて麦阿  
 08 66 05 又 ナシ陽保麦阿  
 08 66 05 わかう わかう陽麦阿  
 08 66 05 あるまじき事なれとあるまじけれきことなれと保あるまじけれと麦阿  
 08 66 06 など なんと陽  
 08 66 06 あはれかり あはれかりて保  
 08 66 06 かく かく保麦阿  
 08 66 06 はへめる はんへるめる陽侍める保侍る麦阿  
 08 66 07 さぶらへは さぶらふめれば保侍へかめれば麦侍へかめれ阿  
 08 66 07 思たまへゆつりてなむと思ふたまへゆつりてなんと保思給ゆつりてなと麦思給ゆつりなと阿  
 08 66 08 いらもみする いらもみする麦阿  
 08 66 08 なれと 阿  
 08 66 08 うるはしくうるはしく麦阿

08 66 08 三条の宮 三条宮陽麦阿  
 08 66 08 六条院とに 六条の院と保  
 08 66 09 まいりて まいり陽まいり給て麦阿  
 08 66 09 御らむせられ 御らむし陽  
 08 66 09 日なし 日なしくノ上カラしヲ書ク陽日はなく麦阿  
 08 66 09 御ものいみ物いみ麦御物いみ阿  
 08 66 09 なんとに なんとに陽なと麦阿  
 08 66 09 えさらす えさらぬす陽えさらぬ麦阿  
 08 66 09 こもり給へき口 あり麦阿  
 08 66 10 ほかは ほかに保麦阿  
 08 66 10 なの など麦阿  
 08 66 11 まいり宮よりそ まいりて三条宮よりそ麦阿  
 08 66 11 けふ けふは麦阿  
 08 66 12 空のけしきにより さはきにより陽 ナシ保麦阿  
 08 66 12 かせのさきに さわきに保風のさはきに麦阿  
 08 66 12 ありき ナシ麦阿  
 08 66 13 うれしうたのもし たのもしくうれし陽うれしたのもし保たのもし麦阿  
 08 66 13 またかく またなく麦阿  
 08 66 13 野わきのあき陽  
 08 66 14 給 給を陽  
 08 67 01 をとも おとん保をと麦阿  
 08 67 01 うたて うたてく保  
 08 67 01 おとのをとのうへぬノ上カラ先出のヲ書ク保

08 67 01 のこるましくのこるましく麦阿  
 08 67 01 ふきちらすに 吹ちらす麦阿  
 08 67 01 かくて かく保  
 08 67 02 給へる事と 給つる事を麦阿  
 08 67 02 のたまふきこえ給保  
 08 67 02 そころそこら陽  
 08 67 02 御いきをひ おほむいきをい保  
 08 67 03 おほしたる おほいたる陽麦阿 おもほしたる保  
 08 67 03 おほえの おほえ陽  
 08 67 04 なけれと なけれとも麦阿  
 08 67 04 うちのおほと の内大との保  
 08 67 04 なかノすこしくとくそありける 御中すましくとこそ見えけれ麦阿  
 08 67 05 うとくうすく保  
 08 67 05 あらき ナシ麦阿  
 08 67 05 をとも おとに保  
 08 67 06 御事 おほむこと保  
 08 67 06 ありつる ありつる人の陽  
 08 67 06 わすられぬ わすれぬ麦阿  
 08 67 07 いかにかに いかにと麦阿  
 08 67 07 心そ 心は阿  
 08 67 07 みつからおもひまきはしことノノに思ひつづれとなをふとおほえつゝ みつからも思わたされつゝ麦阿  
 08 67 08 おほえつゝ おもひいてられつゝ保  
 08 67 09 いかて ナシ麦阿  
 08 67 09 ひんかしの御方 ひんかしの御かた保  
 08 67 10 給つらむ 給え覽陽保麦阿

08 67 10 なかりけりや なかりけりやと麦阿  
 08 67 10 いとをし いとをしや保  
 08 67 11 おほゆ おもほゆ麦阿  
 08 67 11 御心はへをありかたし 御心はえ有かたく麦  
 阿  
 08 67 12 にけなさを にけなきさまを陽麦阿 にけなき  
 まで保  
 08 67 12 おなしくはみて みておなしく麦阿  
 08 67 13 ほとも ほとんも保  
 08 67 13 いますしはかならずのひなむかし 今すこし  
 うれしくてなくもこそおもほえめ麦阿  
 08 67 13 かならず ナシ保  
 08 67 14 おもひつゝける 思つゝけ給麦阿  
 08 67 14 あか月かたに あけかたに保 ナシ麦阿  
 08 67 14 かせ雨のあし麦阿  
 08 67 14 すこしすゝこし陽  
 08 67 14 しめりて しめり麦阿  
 08 67 14 ふりいつ ふりいつるに保 吹いつ麦阿  
 08 67 01 六条院には 六てうのあんに 陽 六条院に  
 保かくて此院には麦阿  
 08 67 01 はなれたる はなれたる 同筆「セケチカ」  
 麦  
 08 68 01 なんと なんと陽  
 08 68 01 人々申 人々もいふ麦阿  
 08 68 01 かせのふきまふほとひろくそこらたかき心ち  
 する院に人々 ナシ麦  
 08 68 01 かせの 風阿  
 08 68 02 たかき きたかき保  
 08 68 02 院に あんに はひと陽

08 68 02 人々 人ノはた保  
 08 68 02 あたりにこそ あたりこそ人麦阿  
 08 68 03 などは なんと 陽  
 08 68 03 おほされつらむ おもほされらん麦 おもほさ  
 れつらん阿  
 08 68 04 よこさまあめ よこさまあめの保  
 08 68 04 ひやゝに ひやゝかに陽保麦阿  
 08 68 04 ふきいる ふきいるゝ陽保阿 吹いるゝ補  
 入八同筆力」麦  
 08 68 04 すこきに 心すこきに保  
 08 68 05 あやしく あやしう陽保  
 08 68 05 あくかれたる あくかれける麦 あくかれたり  
 ける阿  
 08 68 05 心ちしてなに事そやまたわか心に思ひくはゝ  
 れる ナシ麦  
 08 68 05 またわか心に わか心ちにまた保  
 08 68 05 思ひくはゝれる 思くはゝる阿  
 08 68 06 ものくる おし物くるし麦  
 08 68 07 ひんかしの御方にまつ ひんかしのおとゝに  
 まつ陽 まつひんかしのおとゝに保  
 08 68 07 をちこうしておはしけるにとかくきこえなく  
 さめて人めしてところゝつくるはずへきよ  
 しなといひをきてみなみのおとゝにまいり給  
 へれば ナシ麦  
 08 68 07 をちこうして おちくらして阿  
 08 68 08 人 人ノ保  
 08 68 08 つくるはず つくる保  
 08 68 08 なんと 阿  
 08 68 09 また いたまた麦阿

08 68 09 おはしますに をはしますたに保  
 08 68 09 あたれる あたりたる麦阿  
 08 68 10 かうらん かうらんしヨらん二直又保  
 08 68 10 木ともゝ 木とんゝ保 木ともを麦阿  
 08 68 10 えたとも えたとんも保  
 08 68 10 おほく ナシ麦阿  
 08 68 11 草むらはくさむらはた保  
 08 68 11 かはら かはらまで麦阿  
 08 68 12 日 日陽  
 08 68 12 なた ナシ麦阿  
 08 68 12 わつかに やつノ保  
 08 68 13 いと ナシ麦阿  
 08 68 13 すこくすこく保  
 08 68 13 きりわたれる きりわたる陽  
 08 68 13 涙の 涙麦阿  
 08 68 14 かくして阿  
 08 68 14 給へれば 給へは陽  
 08 68 14 あなる あなる陽  
 08 69 01 よは 夜は麦阿  
 08 69 01 なりなに事にかあらんきこえ給ふ ナシ麦  
 阿  
 08 69 02 たてまつらす 給はず麦阿  
 08 69 02 わかれよ わかれや麦阿  
 08 69 03 とてはかりかたらひきこえとおしはかり  
 かたらひ麦阿  
 08 69 04 けはひと けはひとん保  
 08 69 04 かやうにきこえ ナシ陽 聞え麦阿  
 08 69 04 たはふれ給 たはふれ給保  
 08 69 05 おもむきに 思ふきに保

08 69 05 ゆるひなき ゆるいなき陽  
 08 69 05 みかうし 御かうし麦阿  
 08 69 06 ひきあけ あけ陽  
 08 69 06 給へは 給へれば陽麦阿  
 08 69 06 けちかきかたは けちかきかたはらいたさにたちのきてさぶら  
 ひ給ふナシ麦  
 08 69 06 けちかき けちかきか陽  
 08 69 06 たちのきて たちのき陽阿  
 08 69 06 さぶらひ給ふ 給ぬ陽  
 08 69 07 よへ宮は まちよろこひらつたつ宮まぢつけ  
 麦阿  
 08 69 07 ことに 事に也保  
 08 69 07 涙もろにいと 涙もろに麦阿  
 08 69 08 給へは 給て保  
 08 69 08 ふひん ふんひん陽 ふひ保  
 08 69 08 わらひ給て ナシ麦 よひ給て阿  
 08 69 08 いくはく いくよ陽  
 08 69 09 みえたてまつれ たまへ陽麦阿 見えたてまつ  
 りたまへ保  
 08 69 09 内のおと 内おと 保  
 阿  
 08 69 09 あるまじう あるまじく陽麦阿  
 08 69 10 給しか 給へにしか麦阿  
 08 69 10 あやしう あやしく保麦阿  
 08 69 10 はなやかに はなやかに保  
 08 69 10 をしきを かしき麦阿  
 08 69 10 かに かに 阿  
 08 69 11 御けうをも 御けうなとも麦阿

08 69 11 人にも 人も陽  
 08 69 11 みおとろかさん 見えおとろかさん麦阿  
 08 69 11 心 御心陽  
 08 69 11 ありありかし麦阿  
 08 69 12 まことに まこと 陽ことに保  
 08 69 12 してみて しみ麦阿  
 08 69 12 所 心陽保麦阿  
 08 69 12 なむこそ麦阿  
 08 69 12 ける けれ麦阿  
 08 69 12 心のくま ころのくま保  
 08 69 12 おほくいと いとおほく麦阿  
 08 69 13 あまるまでさえ あまるまでさへ 陽  
 08 69 13 さえさえも保  
 08 69 14 なき なるまじき陽  
 08 69 14 事 ナシ保  
 08 69 14 なんと なんと陽  
 08 69 14 給ふいと おとろく かりつるの 給てお  
 ころ かりし麦阿  
 08 70 01 なんと なんと陽 なんと 保  
 08 70 01 さぶらひつらむや ものしつらんや保  
 08 70 02 よるの おとろく 侍つる保  
 08 70 02 ふきみたり ふきみたれ陽  
 08 70 02 おこり みたり心ちもをこり保 風おこり麦  
 阿  
 08 70 03 たえかたき たへかたきを麦阿  
 08 70 03 はへる 侍つる保  
 08 70 03 なむと まてなと 麦 まですなと阿  
 08 70 03 中将おりて 中将おみて麦

08 70 04 なかのらうのと 中のらうのと陽 なかのちも  
 ん保にしおもて中のくると麦阿  
 08 70 04 とをりて ナシ麦阿  
 08 70 04 かたちすかた麦阿  
 08 70 05 御前 御せん陽 おまへ保  
 08 70 06 また ナシ陽保麦阿  
 08 70 06 ほのかなる あさほらけのほとにみすまきあけ  
 てナシ麦阿  
 08 70 06 ほのかなる またいとほのかなる保  
 08 70 06 あさほらけの あさけの陽  
 08 70 07 かうらんに かうらむにも陽保  
 08 70 07 をしかりつを しかりて保麦阿  
 08 70 07 かぎりきり阿  
 08 70 07 あまた ナシ麦阿  
 08 70 07 うちとけたる 打とけたらん麦阿  
 08 70 08 さやかならぬ さやかならぬるノ上力うらう  
 書ク陽  
 08 70 08 あけほの あけくれ陽保麦阿  
 08 70 08 いろ いろ ナシ麦阿  
 08 70 08 すかたは すかたとんに保  
 08 70 09 おかしを かしくて麦阿  
 08 70 09 はらはへ わらはへ陽保麦阿  
 08 70 09 かはせを かせ保  
 08 70 10 なたしこ なたしこの保麦阿  
 08 70 10 時 おり麦阿  
 08 70 11 ことも ことも陽麦阿  
 08 70 12 もてさまよひ もてなさまよひて麦阿  
 08 70 12 なたしこ なたしこをみなへしと 夏保 なたしこ  
 の露なと麦阿

08 70 12 えたともとり えたをおりて麦阿  
 08 70 13 まよひ まより保麦阿  
 08 70 13 おひ風はをい風は守は補入力保をひ風麦  
 阿  
 08 70 13 しをにしつのか丘おに保しねんに麦阿  
 08 70 13 ことノノにことに保ことノノ麦阿  
 08 70 13 空も ナシ保 そらに麦阿  
 08 70 14 かほりも かほりもふかく麦阿  
 08 70 14 御けはひにやと 御けはひにやとそ麦阿  
 08 70 14 いと思ひやりめてたく ナシ保  
 08 70 14 せられてして麦阿  
 08 71 01 たちいてにくれと たちいてにけれと陽 ナ  
 シ保 打おとなひて立出かたけれと麦阿  
 08 71 01 うちをとなひて ナシ麦阿  
 08 71 01 給へるに 給へる阿  
 08 71 02 など ナシ陽保麦阿  
 08 71 03 わらはなりしにいらたち わらはにてまいり  
 保  
 08 71 03 なれ なれきこえ保ならひ麦阿  
 08 71 03 給へる 給えれは陽保麦阿  
 08 71 03 いと いたく陽  
 08 71 03 けつとくつとく陽保麦阿  
 08 71 03 あらす あらて麦阿  
 08 71 03 御せつそこ 御せつそく保麦阿  
 08 71 04 さい将の君 宰相君麦阿  
 08 71 04 ないし 侍従阿  
 08 71 04 など などの保麦阿  
 08 71 04 けはひすれは けはいなどすれは保

08 71 05 これはた これは陽  
 08 71 05 さいへと さいえと陽保麦阿  
 08 71 05 けたかく けたかう麦阿  
 08 71 05 ありさまをみる ナシ保 有様などを見る麦阿  
 〔有様 有さま阿〕  
 08 71 05 さまノノに さまノ陽麦阿  
 08 71 06 もの思ひいてらる 思出られて麦阿  
 08 71 07 はな花のかけ麦阿  
 08 71 07 ともの 保  
 08 71 07 しらぬやうにて しらす保 わりなく 麦  
 阿  
 08 71 07 みたまひ ころんし保  
 08 71 08 中将 中将君麦 中将君は阿  
 08 71 08 みはしにぬ給て みはしよりまいり給て保 ま  
 いり給へははしにいて給て 麦 みはしよりま  
 いり給へははしにいて給て 阿  
 08 71 08 御返 御かへり保 御返事麦阿  
 08 71 09 わかノノしく わかノノしう麦阿  
 08 71 09 おほえ侍 おほえ侍つる陽 おもふたまへられ  
 つる保 おもほえ給へ侍る麦阿  
 08 71 09 なくさみ侍ぬる なくさめ侍麦阿  
 08 71 10 とち ナシ麦阿  
 08 71 10 ものおそろしく をそろしく陽  
 08 71 10 おほしぬ おほされぬ保 おもほしぬ 麦  
 阿  
 08 71 11 よの 夜の麦阿  
 08 71 11 なれは なめれは保  
 08 71 11 おるかかなりとも おるかにも保

08 71 11 おほいつらむ おほいつらん保 おもほしけら  
 し麦阿  
 08 71 12 など なんと陽  
 08 71 12 たてまつるとて たて つるとて陽 奉りて 麦  
 阿  
 08 71 12 みず みずを保  
 08 71 12 御木丁 木帳保  
 08 71 13 はつかに わつかに麦阿  
 08 71 13 さにこそはあらめと思ふに さにやあらんと  
 思給に麦阿  
 08 71 14 みやりつ みやりつ保 みやり給つ 麦阿  
 08 71 14 とのとは保 ナシ麦阿  
 08 72 01 きよけなり なかりな阿  
 08 72 01 かたくなしからす かたくなしからすと  
 保  
 08 72 02 心のやみにや 心のやみにやあらむ保  
 阿  
 08 72 02 御かほは 御かけには保 かほもなを 麦  
 阿  
 08 72 03 へかめり へかめり陽  
 08 72 03 いたう いたく陽保麦阿  
 08 72 03 たてまつるは 奉り給は麦阿  
 08 72 03 はつかしう はつかしく陽麦阿  
 08 72 03 あれ あれな麦阿  
 08 72 04 なにはかり 何はかりの麦 何かはかりの  
 阿  
 08 72 04 あらはなる あらはならん麦阿  
 08 72 04 おくゆかしく をくゆかしく陽 をくゆか  
 しくおほえたまひて 保 をかしくゆかしく 麦

阿  
 08 72 05 けしきつきてそけしきそ陽麦阿けしきたち  
 てそ保  
 08 72 05 おはするおほすやうある麦阿  
 08 72 06 中将の保  
 08 72 06 とみにもとみにもうこかす麦阿  
 08 72 06 おとろくましきおとろくましき阿  
 08 72 07 たちがへりたち返陽  
 08 72 07 きのふきのふの陽保麦阿  
 08 72 07 中将 ナシ麦阿  
 08 72 08 みたてまつりやしてけんみたてまつりやし  
 けん保 いかみけん麦阿  
 08 72 08 あきたりしによあきたりしよ麦阿  
 08 72 08 のたまへはのたまひてへは保  
 08 72 08 うちあかみてうちあかめて保麦阿あかめ  
 てあかめ(み)て保  
 08 72 09 いかてかはいかてか陽保  
 08 72 09 かたには方に陽麦阿  
 08 72 09 人のをと人のけはひ保人をと麦阿  
 08 72 09 せさりしものをときこえ給ふせさりしをと  
 の給保  
 08 72 10 ひとりこちてひとりこちたまひて保  
 08 72 10 わたりわた殿り陽  
 08 72 10 給ひぬ給麦阿  
 08 72 11 中将 中将は保  
 08 72 11 とくちかた保  
 08 72 11 など ナシ麦阿  
 08 72 12 この事のみ保麦阿  
 08 72 12 すちナシ麦阿

08 72 12 なけかしくてなけかしうて保なけかしく  
 阿  
 08 72 12 しめりてしめり麦阿  
 08 72 12 こなたより ナシ麦阿  
 08 72 13 やかてきたにとをりてやかてきたにとをり  
 てぬ給へり陽とをりてやかて保やかて北に  
 とをり麦やかてとをり阿  
 08 72 13 あかしの御方をあかしの御かた阿  
 08 72 13 みやりみ陽保麦阿  
 08 72 14 人なとも人も陽麦人と阿  
 08 72 14 しもつかひしもつかえ陽保麦阿  
 08 72 14 中になかに保  
 08 72 14 はらはへわらはへ陽保麦阿  
 08 73 01 ひとつめひとつめて麦阿  
 08 73 01 ひとつめひとつめて保麦阿  
 08 73 01 とうへ給ふ見え給麦み給阿  
 08 73 02 あさかほのあさかほ保あさかほなどの麦  
 阿  
 08 73 02 ませもませとも麦阿  
 08 73 02 とかくとかう保  
 08 73 02 たつぬるなるへしたつるなるへし陽たつぬ  
 へし麦阿  
 08 73 03 ものあはれにおほえけるものあはれにう  
 ちおほえける保  
 08 73 03 しゃつのごとさつのごと陽保麦阿  
 08 73 03 かきまさくりつゝかきまさくりて麦阿  
 08 73 04 ちかくちかく陽保麦阿  
 08 73 04 むたまへるにむたまへる保

08 73 04 こゑのこゑ陽保音麦阿  
 08 73 04 うちとけなへはめるうちとけなへはめ  
 る保  
 08 73 05 けちめみせたるいといたしはしのかたについ  
 むたまひて ナシ阿  
 08 73 05 みせたるみせたるも保  
 08 73 05 いたし心いたし麦  
 08 73 06 はかりをはかり保麦阿  
 08 73 06 たちがへり給たち返給も陽麦阿たち返た  
 ちかへり麦阿たち返給保  
 08 73 07 おぎのはすくるおぎのはすくる(さむい)  
 阿  
 08 73 07 風のをとも風たに(も)のをとも(陽  
 08 73 08 思ひあかし給ひける思明して麦阿  
 08 73 08 なこりにねすくして ナシ麦  
 08 73 08 ねすくしてねすくして陽  
 08 73 09 かみなともかみなと保麦阿かみな  
 と(保)  
 08 73 09 みたまひける給けるほとなる保  
 08 73 09 さぎなをひそとさぎなをいそとてノ上カ  
 ラソヲ書ク陽  
 08 73 10 をとをとも保麦阿  
 08 73 10 など ナシ保  
 08 73 10 たみよせたまよせて保たよせ  
 阿  
 08 73 11 日のひ保  
 08 73 11 けさくとけノと陽  
 08 73 12 ちかくちかく陽  
 08 73 12 む給ひてより給て麦阿

08 73 12 むつかしう むつかしく麦阿  
 08 73 12 たはふれ給へは 給へれば麦阿  
 08 73 13 かう かく麦阿  
 08 73 13 あくかれなまほしく あくかれまほしく  
 陽 あくかれなまほしう 保 あくかれなまほし  
 麦  
 08 73 14 うちわらひ給ひて つちわらひて陽保  
 08 73 14 つきて つけて保阿 付て麦  
 08 74 01 かるノ、しからむかるノ、しからん陽麦  
 阿 すこしかるノ、しからむ保  
 08 74 01 さりと も りと 陽  
 08 74 01 かた かたも麦阿  
 08 74 02 御心むけ 御心ち麦阿  
 08 74 02 そひにけれ、ン、ひにたれ保 そひ給にたれ  
 麦阿  
 08 74 02 うち思ひのま、にあやしくもうちおもひの  
 ま、に保 打思ま、に麦阿  
 08 74 02 きこえて きこて 陽  
 08 74 03 おほして をもひて保 おもほして麦阿  
 08 74 03 みつからも ナ、補入アル八同筆力、麦  
 08 74 03 いろあひつらつき いろのあはひつらつき  
 保 あひ行麦阿  
 08 74 04 ほをつき ほ、つき保 ほ、つき麦阿  
 08 74 04 など なが陽 とが保麦阿  
 08 74 04 いふめる いふ保  
 08 74 04 ふくらかにて、ふくらかに、きノ上カラウコ  
 書ク「陽  
 08 74 04 かくれる かくれる麦  
 08 74 04 うつくしう、うつくしく保

08 74 05 おほゆ みゆ陽保 おもほゆ麦阿  
 08 74 05 あまり いと保 いとあまり麦阿  
 08 74 05 わららかなる わらかにてある麦、うららかにある阿  
 08 74 05 たかく、たかうも麦阿  
 08 74 06 つくへう、つくへく陽保麦阿  
 08 74 06 あらず みえず陽  
 08 74 06 いと ナシ陽  
 08 74 06 この ナシ麦阿  
 08 74 07 思ひわたる心にて 思ひわたる心にて陽 おもひわたるも しるく保  
 08 74 07 みすの ナシ陽 みす保  
 08 74 07 き丁は きちやう保 き丁のそは麦阿  
 08 74 07 そひながら ナシ麦阿  
 08 74 08 みるに みる麦阿  
 08 74 08 ものとも、事なく保物ともこそ阿  
 08 74 08 とり ナシ阿  
 08 74 09 おやこをや保  
 08 74 10 かくふところはなれす、ふところはなれすか  
 保  
 08 74 10 ものちかかへき ものちかへるへき陽麦阿 ものちかへい保  
 08 74 11 おそろしけれとをそろしけれとも陽  
 08 74 12 給へりつる 給へる麦阿  
 08 74 12 ひきよせ ひき阿  
 08 74 12 給へる 給へりつる麦阿  
 08 74 12 こほれかゝりたる、こほれかゝり給へる麦阿  
 08 74 13 女もいと ナシ陽 をんな保 にもいと阿

08 74 13 むつかしく むつかしう保麦阿  
 08 74 13 思ふたまへる をもひ給へる保 思給へる麦阿  
 阿  
 08 74 13 いとなこやかなる なこやかなる麦阿  
 08 74 14 こと、ナシ保 いと麦阿  
 08 74 14 こそ、こそは麦阿  
 08 74 14 あめれ あめれ陽 あめれと保  
 08 75 01 いてあなうたていかなることにか あいなく  
 うたていかなるにか保  
 08 75 01 くまなくおはしける、くまなかりける麦阿  
 08 75 02 給はぬは 給へれば保 給はぬは麦阿  
 08 75 02 御おもひ 御をもひも保 思麦阿  
 08 75 02 なめり なんめり陽 なめりと保  
 08 75 02 むへなりけりや、うへなりけりや陽、うへなりけり保、むへなりや麦阿  
 08 75 03 あな ナシ麦阿  
 08 75 03 思ふ心も 思も麦阿  
 08 75 03 女の御さま、女御の御有様は麦阿、御有様御  
 有さま阿、  
 08 75 03 はらからといふともすこしたちのきて、ことは  
 らそかしなと思はむはなとか心あやまりも、こ  
 とはらなとたちのきておもふはらからなとは  
 心あやまりもなとかは保  
 08 75 04 など、なんと陽  
 08 75 04 思はむは 思はんに阿  
 08 75 04 心あやまり、ことあやまち陽  
 08 75 05 気おとりをととり阿  
 08 75 06 みゆる、みゆ保麦阿



08 75 06 さかりに露のかゝれる ナシ保  
 08 75 06 露の つゆ陽麦阿  
 08 75 06 かゝれる かゝりたる麦阿  
 08 75 06 ゆふはへそ ゆふはえにそ保  
 08 75 07 思ひいてるゝ 思いたさるゝ麦阿  
 08 75 07 とも こと保  
 08 75 07 おほゆる みゆる保  
 08 75 07 やつよ やつに麦阿  
 08 75 08 しへなともし つえなと保しへなと麦  
 阿  
 08 75 08 ましる うちましる保 ましるそ麦阿  
 08 75 09 かた かたも麦阿  
 08 75 09 もの わさ保  
 08 75 09 おまへ 御せん陽 御まへ保 御前麦阿  
 08 75 09 いと ナシ麦阿  
 08 75 10 きこえ給に 聞給に麦  
 08 75 10 あらむ 有けん麦阿  
 08 75 11 くはしくも くはしうも麦阿  
 08 75 12 うちすむし うちすし保麦阿  
 08 75 12 ほのきくに ほのきくも阿  
 08 75 12 ものゝものから保  
 08 75 12 みはてまほしけれとみいてまほしけれと麦  
 阿  
 08 75 13 たてまつらし 奉りし阿  
 08 75 13 御かへり 御返陽保 御返事麦 御返し阿  
 08 76 01 なよたけをみ給へかし ナシ麦阿  
 08 76 02 などと保  
 08 76 02 ありけむ あらん陽

08 76 02 御かたへ 御かたへは陽麦阿 御かたには  
 保  
 08 76 03 うちとけわさにや うちつけわさにや陽保麦  
 阿(にや や陽)  
 08 76 03 たちなと たちなんと陽  
 08 76 04 ねひこたち ふるこたち麦阿  
 08 76 04 おまへ 御せん陽 御まへ保 御前麦阿  
 08 76 05 わか人 わかき人麦阿  
 08 76 05 ともともゝ陽  
 08 76 06 などなんと陽  
 08 76 06 したかさねが したかさね陽麦阿  
 08 76 06 御前 御せん陽 おまへ保  
 08 76 06 えんも えん陽 かも麦阿  
 08 76 07 かくかう麦阿  
 08 76 07 なに事かせられむ なにをかえんせられむ  
 保  
 08 76 08 なめりなんめり陽  
 08 76 08 なにゝかなにしにか陽  
 08 76 08 いと ナシ陽  
 08 76 09 かやうなる かやうの保  
 08 76 09 かた ナシ麦阿  
 08 76 09 おほす おもほす麦阿  
 08 76 09 御なをし 御なをしは麦阿  
 08 76 09 花文れつ からのふせんれつ陽 からの花文綾  
 保麦阿(花文綾 けもんれつ麦阿)  
 08 76 10 このころ 此比の麦阿  
 08 76 10 はかなく はかなう麦阿  
 08 76 10 そめいて そめいたし保麦阿  
 08 76 11 いろさま麦阿

08 76 11 にてはにて保  
 08 76 11 わかき人の わかき人麦阿  
 08 76 11 めやすかめり めやすかめり陽  
 08 76 12 などやつの なとかやうの陽保麦阿  
 08 76 12 ことを ことを補入力保  
 08 76 12 きこえ給ひて きこえて保  
 08 76 12 方ノ 御かたノ保  
 08 76 13 中將は 中將保  
 08 76 13 なま心やましう なま心やましく陽保  
 08 77 01 けさは けさゝへ保  
 08 77 01 えおきあかり えをきあからせ陽麦阿 またを  
 きあからせ保  
 08 77 01 御めのとそきこゆる 御めのと聞ゆるも麦  
 阿  
 08 77 02 どのぬも 殿ぬ麦阿  
 08 77 02 おもひ給へしを 思給へしを陽 思たまへりし  
 を麦阿  
 08 77 02 いともいと陽保 ナシ麦阿  
 08 77 02 心くるしう 心くるしく陽  
 08 77 02 おほいたりしかは 思給たりしかは麦阿  
 08 77 03 ひるなのとは ひいな殿などは麦阿  
 08 77 04 あぶきの風 あぶき麦  
 08 77 04 こと ナシ 補入 八同筆力麦  
 08 77 04 おほいたるを おほしたるを保 思給たるを  
 麦 思給るを阿  
 08 77 04 ほとノ しくましてほとをとしく陽 ほとノ  
 しく麦阿  
 08 77 05 侍しかはへりにしか保

08 77 05 御とのあつかひにとのあつかひに保 御殿あ  
     つかひ麦阿  
 08 77 05 侍など侍なんと陽はへりなと保麦阿  
 08 77 05 かたる かたり麦  
 08 77 06 はへる はむへる保  
 08 77 06 すりとこひ すりとこひ陽 すりとこひ  
     こひ保  
 08 77 06 みつし 御つし保麦阿  
 08 77 07 いなこれは お中ひて麦阿  
 08 77 07 かたはらいたしと かたはらいたしなと  
     保  
 08 77 07 きたのおと きたのたい保  
 08 77 08 おほえをおもふに おほえに麦阿  
 08 77 08 ふみ ナシ保麦阿  
 08 77 08 かき給ふ かきぬ給へり保  
 08 77 09 心とめて こころとめて陽保麦阿  
 08 77 09 をしすりをしすりて陽  
 08 77 09 こまやかに こまやかに保  
 08 77 10 かき ナシ阿  
 08 77 10 給へる たまへるさま保麦阿(さま様麦)  
 08 77 10 されとあれと保  
 08 77 10 あやしくあやしう麦阿  
 08 77 10 にくきくちつきに にくき御くちつきに保  
 08 77 12 むら雲まかふ むら雲まよぶ麦阿  
 08 77 12 ふきみたれたる ふきみたりたる陽保 かしけ  
     たる麦阿  
 08 77 13 かるかや かる かや陽 かや阿

08 77 13 たまへれば 給へは陽麦阿  
 08 77 13 ひと ナシ阿  
 08 77 13 いろに 色を麦阿  
 08 77 14 思ひわかさりけりや 思はかさりけりやと麦  
     阿(思はかさり思わかさり阿)  
 08 77 14 いつこいつく保  
 08 77 14 ほとり ほり麦  
 08 78 01 花 はなよ保麦阿  
 08 78 01 もてなさす みえなさす陽ハすノ上カラなラ  
     書ク(陽麦阿 みえす保  
 08 78 01 いとすくしういとすくしく陽保い  
     としう麦阿  
 08 78 02 またも 文麦阿  
 08 78 02 かいたまつて かい給て陽麦阿(かい給て  
     陽 かき給保  
 08 78 02 給へれば 給へは麦阿  
 08 78 03 いと いと 陽  
 08 78 03 御すいしんすいしむ陽みすいしん保麦  
     阿  
 08 78 03 なとに なと麦阿  
 08 78 03 うちさよめきて うちさよめきつ陽麦  
     阿  
 08 78 04 うちそよめきつちそよめきて麦阿  
 08 78 04 き ー みきちやう保  
 08 78 04 なとす なたする麦阿  
 08 78 05 かほとも ー かほ ー 保  
 08 78 05 おもひくらへ 見くらへ麦阿  
 08 78 05 まほしうて まほしくて陽保  
 08 78 05 もの ナシ保

08 78 05 心ち 心麦阿  
 08 78 07 はいわたり はいわたるり陽  
 08 78 07 ほとそ ほとに麦阿  
 08 78 07 うちみえたる うちみゆる陽 見え給たりノ  
     補入八同筆力(麦 見え給たり阿)  
 08 78 08 いと心もとなし 心もとなく麦阿  
 08 78 08 かみの ー みの陽  
 08 78 08 また ナシ麦阿  
 08 78 08 たけには ー タ(けに陽保麦阿  
 08 78 08 はつれたる はつれたるほと陽 はつれたるほ  
     との保まつれたる阿  
 08 78 09 すゑのすへつかの(たノ上カラのヲ書ク)  
     陽  
 08 78 09 ひきひろけたる あぶきをひきひろけたる  
     麦 あぶきひきひろけたる阿  
 08 78 09 やうたい 御やうたい保  
 08 78 10 をとしはかり かはかり麦阿  
 08 78 10 こよなく こよなう麦阿  
 08 78 11 なめり なんめり陽  
 08 78 11 まして まいて麦阿  
 08 78 11 さき ー のさま ー の陽 さき ー のを  
     保(さまさまのを麦阿)  
 08 78 12 ふちのはな 藤花麦  
 08 78 12 木 ー キ(し保麦阿  
 08 78 13 かくそ かつそ陽麦阿  
 08 78 13 よそへたる よそへたる陽  
 08 78 13 人々を 人ノ陽  
 08 78 14 心に 心陽 ナシ阿  
 08 78 14 ほと ナシ麦阿

08 79 01 まめ心 まめ心ち保  
 08 79 01 なまあくかるゝあくかるゝ保 あやまらるゝ  
 麦阿  
 08 79 01 をは宮 大宮保 うは宮麦阿  
 08 79 02 御もとにも 御もとに保麦阿  
 08 79 02 まいり までとて保  
 08 79 02 のとやかにて のとやかに保 のとかにて  
 阿  
 08 79 02 などとは保  
 08 79 05 さるかたにて さるかたにつけては陽 ナシ麦  
 阿  
 08 79 05 内のおとゝも うちの大きいとの保  
 08 79 05 給へるに 給へり保 給へりける上 麦八に虫  
 撰 麦阿  
 08 79 05 御となあぶらなと 御とのあぶらなと陽 御と  
 なぶらなと保 おほとなぶら麦阿

08 79 06 御物かたりなと 御ものかたり陽保麦阿  
 08 79 06 ひさしく ひさしく陽麦阿  
 08 79 07 みたてまつらぬか みたてまつらぬ事の陽  
 保 み奉り給はぬか麦阿  
 08 79 07 あさましき あさましき陽  
 08 79 07 こと ナシ麦阿  
 08 79 08 くちをしう くちをしく保 今おしう阿  
 08 79 08 をとるへにて おとるへて麦阿  
 08 79 08 はへめる 侍める陽 侍るめるを麦阿  
 08 79 09 女こそ 女こそ陽麦阿  
 08 79 09 もちもちて保  
 08 79 09 とあるにつけても とあるにつけかゝるにつ  
 けても陽 とあるにつけてし麦阿  
 08 79 10 などと なん陽  
 08 79 10 思をきたる 思たる陽 思をいたる保  
 08 79 10 けしきして けしきにて保

08 79 10 心つくて いとつらくて保  
 08 79 10 せちにも しひても保 せちにしも麦阿  
 08 79 11 ついてにも ついてに保  
 08 79 11 ふてう ふう陽  
 08 79 12 侍ぬ 侍りぬる麦阿  
 08 79 12 いて あな保  
 08 79 12 あやし いとあやし陽  
 08 79 12 なはして なのりして麦阿  
 08 79 12 さかななる やつや さかななる やつや陽  
 保 さかななる さかななる 保 さかな  
 かなる やつやは麦阿  
 08 79 13 みくるしき 見えくるしき麦阿  
 08 79 13 なむ ナシ陽保麦阿  
 08 79 13 御らむせさせむとを しへさせん 麦をしへさ  
 せん 阿  
 08 79 14 とや ナシ保